

2024年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講	義 概 要					
医学部 医学科	1	全学年	基礎医学	医学の歴史と解剖学		教授	佐藤 昇	要相談	○	○
				◆ヒトのからだの構造について分かってきた事柄を、太古の時代より発展してきた医学の歴史に照らし合わせて講義します。						
	2	全学年	基礎医学	RNAの分子神経生物学		准教授	矢野 真人	要相談	○	○
				◆RNA研究の発展や進化の歴史を踏まえ、“From bench to bedside”となる疾患研究の可能性を解説します。						
	3	全学年	基礎医学	世界最速の電子顕微鏡などの最新研究機器を使ったイメージング技術		教授	芝田 晋介	要相談	○	○
				◆ハーバード大学や慶應義塾大学などの研究機関で電子顕微鏡や光学顕微鏡を駆使して、これまで様々な研究を積み重ねてきました。最先端のイメージング技術を使って何が分かるようになったのか、実例を交えながらわかりやすく解説します。						
	4	全学年	基礎医学	細胞分化のはなし		准教授	三上 剛和	要相談	○	○
				◆共通の幹細胞から、多種多様な細胞が生まれる細胞分化は、生体内で起こる最もドラマチックな現象の一つである。本講義では、この細胞分化を司る遺伝子の発現がどのように調節されているかについて解説する。						
	5	全学年	基礎医学	細胞のマイクロワールドの話		助教	早津 学	要相談	○	○
				◆電子顕微鏡で観察できる細胞内の超微構造とその機能についての話をします。						
	6	全学年	基礎医学	タンパク質の世界		教授	松本 雅記	要相談	○	○
				◆私たちの体は2万種類を超えるタンパク質が様々な働きをすることでなっています。卵白、牛乳、筋肉、酵素、コラーゲンなどみなタンパク質そのものあるいは主にタンパク質でできています。様々なタンパク質の機能や性質と病気の関わりなどについて紹介します。						
	7	全学年	基礎医学	分子細胞生物学研究の最前線		准教授	中津 史	要相談	○	○
				◆活動している細胞内の細胞小器官、タンパク質や脂質を分子レベルでライブ観察したり、最新技術で操作したりすることで、まだ教科書には載っていない様々な真実が明らかになってきました。大学で行う基礎医学研究とはどのようなものなのかについても触れながら、現在の分子細胞生物学研究の最前線についてお話しします。						
	8	全学年	基礎医学	細胞のライブイメージングで何が見えるか？		講師	野住 素広	要相談	○	○
				◆我々の体を構成している細胞がどのように働いているかを直接観察できる強力な方法が蛍光ライブイメージング法です。超解像顕微鏡で撮影した動画を一緒に見ながら、小宇宙ともいわれる細胞で何が起きているのかを解説します。						
9	全学年	基礎医学	見て理解するタンパク質の機能		助教	伊藤 泰行	要相談	○	○	
			◆細胞内外の環境づくりに役割を果たす膜タンパク質を、機能と立体構造を絡めて紹介します。							
10	全学年	基礎医学	脳機能の局在論		教授	長谷川 功	要相談	○	○	
			◆脳の機能は部分ごとの機能に還元できる、という脳機能局在論の発展と限界についてお話しします							
11	全学年	基礎医学	からだのライフライン:血管とリンパ管		教授	平島 正則	要相談	○	○	
			◆血管とリンパ管を比較しながら、正常な形態・発生・機能とそれらが破綻した場合の病態について解説します。							
12	全学年	基礎医学	「がん」を克服するために「がん」の本質を知ろう		准教授	吉松康裕	通年(要相談) ※実施日の2ヶ月前までにご依頼ください。	○	○	
			◆遺伝子の異常によって発生するがんがんとがんを悪性化させる周囲の細胞について、どのようなしくみでがんが発生し、がんが大きくなり、悪性化するのかについて解説します。抗がん剤による最先端治療法や研究開発にも触れます。							
13	全学年	基礎医学	からだを流れる血液と血液細胞		助教	高田 尚良	要相談	○	○	
			◆人間の体は実に体重の約60%が水分(血液と体液)で構成され、体を流れる血液は体重の約8%を占めています。つまり体重60kgの人には5L弱の血液が流れていることになります。けがをしたときや献血、採血をしたときに見ることができる血液ですが、その中には様々な役割を持つ血液細胞が含まれています。この血液細胞の役割と病気についてお話しします。							
14	全学年	基礎医学	細菌と寝るのが得意な結核菌のはなし		教授	松本 壮吉	要相談	○	○	
			◆細菌は、原始の私達の姿でもあり、そこから”生き物とはなに？”を知ることができています。また一部の細菌は病原体であり、中でも、眠って寄生することが得意な結核菌は、ウイルスを含む病原体中、最も人命を奪ってきました。細菌とその病原性について、お話しできればとおもいます。							
15	全学年	基礎医学	ウイルスの神秘性について		教授	阿部 隆之	通年(要相談)	○	○	
			◆ウイルスは自分で増殖することができない偏性細胞寄生体です。ヒトに病気を引き起こすウイルス感染症について、その神秘性も含めて詳しく解説します。							
16	全学年	社会医学	生活習慣と骨の健康		教授	中村 和利	通年(要相談)	○	○	
			◆若者の生活習慣と骨の健康についてお話し、将来の病気の予防について考えます							

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2024年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学科	17	全学年	社会医学	村上健康コホート研究について ◆私たちは住民参加型の医学研究を行っており、その概要を紹介し、将来の病気の予防について考えます	教授	中村 和利	通年(要相談)	○	○
	18	全学年	基礎医学	わたしたちのからだを守る免疫のしくみ ◆生活環境や自然環境に存在するさまざまな微生物から私たちのからだを守っている免疫系について、やさしく解説します。	教授	片貝 智哉	9月~12月(要相談)	○	○
	19	全学年	社会医学	法医学とは -現代社会における法医学の役割- ◆法医学についての概要を説明し、現代社会において法医学がどのような役割を担っているのかについて、現状を紹介します。	助教	舟山 一寿	通年(要相談)	○	○
	20	全学年	社会医学	法医学における身元確認法の実際と法医学検査 ◆法医学での身元確認は重要な案件の一つです。この講義では、災害や犯罪現場において用いられている身元確認法(DNA、歯科所見など)を概説します。また、法医学で行われている様々な検査法(PCRや生化学検査など)を、実例を示しながら紹介します。	助教	小山 哲秀	要相談	○	○
	21	全学年	社会医学	歯の法医学 ◆法医学における死因究明には、様々な分野が関わっています。そのうち歯科法医学と歯から分かることについて概説します。	助教	葛城 梨江香	要相談	○	○
	22	全学年	社会医学	死因究明等の意義と課題 ◆死因究明等の必要性をわかりやすく解説し、新潟大学死因究明教育センターの活動を紹介します。	教授	高塚 尚和	通年(要相談)	○	○
	23	全学年	基礎医学	細胞が増えるしくみ ◆人間の体は、たった1つの細胞が数を増やすことでできあがります。細胞は環境に応じて増えるか増えないかを決定します。もし、増えることを止められなくなると、ガン細胞になってしまいます。細胞がどのようにして増えるのかについて説明します。	准教授	福田 智行	通年(要相談)	○	○
	24	全学年	基礎医学	全身を制御する臓器:腎臓 ◆腎臓は尿を作るだけでなく、全身の血圧を調節するなどいろいろな働きをしています。腎臓の構造、役割、そして腎臓病の克服に向けた取り組みについて紹介します。	教授	河内 裕	通年	○	○
	25	全学年	基礎医学	生物はどのようにして海から陸へ適応したか ◆生き物が如何にして海から陸上の生活に適応したか、腎臓の果たした役割の重要性などを解説します。	教授	河内 裕	通年	○	○
	26	全学年	基礎医学	こどもの脳が柔軟なわけ ◆外国で暮らすとバイリンガルになるのはなぜ? こどもの脳の神経回路が体験や経験に応じて柔軟に発達するしくみを、遺伝子の役割を交えて解説します。	教授	杉山 清佳	通年(要相談)	○	○
	27	全学年	基礎医学	アクチンと神経回路のダイナミクス:個性を形成する脳内メカニズム ◆私たちが個性を持つのはなぜ?細胞骨格のアクチンがどのように神経細胞の形態と機能を変化させ、神経回路の発達と個性形成に影響するかを探ります。新規アクチン重合因子の発見を通じ、私たちの行動や記憶の個性をつくる、神経科学的根拠を解説します。	助教	侯 旭濱	通年(要相談)	○	○
	28	全学年	基礎医学	コンピュータでする医学 ◆疾患の原因になり得る遺伝子を探す方法など、大規模な医学データをコンピュータで解析する分野について紹介します。	教授	奥田 修二郎	通年(要相談)	○	○
	29	全学年	臨床医学	予防のススメ~心臓と血管を病気から守る ◆日本人の二大死因のひとつである心血管病は、予防ができる病気です。心臓や血管を病気から守るとはどういうことなのか、何をすればよいのか、自分や家族のために知っておくべきノウハウをご紹介します。	教授	猪又孝元	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	30	全学年	臨床医学	若い時代のライフスタイルと健康 ◆若い時代からの喫煙、運動不足、スマホの使いすぎ、朝食を抜くこと、などのライフスタイルが健康にどのような影響を及ぼすかを解説する	教授	曾根 博仁	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	31	全学年	臨床医学	臓器のネットワーク ◆一つの病気が全身の臓器を障害することがあります。	准教授	山本 卓	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	32	全学年	臨床医学	腎臓病と免疫について ◆腎臓病の発症に関連する免疫機序について	准教授	後藤 眞	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	33	全学年	臨床医学	全身のホメオスタシスを支える腎臓の機構 ◆腎臓に関わる酸・塩基の調節、電解質バランスについて、理解を深めます	講師	梓田 亮平	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	34	全学年	臨床医学	肺炎のはなし ◆日本人の死亡原因第5位である肺炎について、分かりやすく説明します。	教授	菊地 利明	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2024年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学部 医学科	35	全学年	臨床医学	スポーツ喘息	准教授	小屋 俊之	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆実はオリンピックアスリートに多い喘息。そのメカニズムについて説明します。					
	36	全学年	臨床医学	消化器疾患に対する再生医療	教授	寺井 崇二	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆現在新潟大学で行っている再生医療の最新的话题を提供します。最新の治験、間葉系幹細胞、細胞外小胞(エクソソーム)研究を紹介します。					
	37	全学年	臨床医学	メタボリックシンドローム関連消化器疾患	教授	寺井 崇二	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆現在増えているメタボリックシンドロームとは何か、全身にどのような影響が出るのか消化器内科医の視点から分かりやすく概説します。					
	38	全学年	臨床医学	がん診療の進歩	教授	西條 康夫	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆がん診療の進歩					
	39	全学年	臨床医学	ワクチンの役割	教授	齋藤 昭彦	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆ワクチンを接種することで、ヒトは大事な感染症から守られています。ワクチンの役割を一緒に勉強しましょう。					
	40	全学年	臨床医学	小児がんを知っていますか？	講師	今村 勝	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆がんと言えば大人の病気と思うかもしれませんが、こどもにもがんがあります。小児がんと家族へのサポートについて紹介します。					
	41	全学年	臨床医学	精神医学の魅力	准教授	江川 純	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆病院での診療、脳や遺伝子の研究など、これまでの経験から精神医学の魅力についてお話しします。					
	42	全学年	臨床医学	人の心を読む能力とは？	准教授	江川 純	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆人の心を読む能力である「心の理論」、その障害が症状の中核である自閉スペクトラム症についてお話しします。					
	43	全学年	基礎医学	医学部のカリキュラム	教授	岡崎史子	要相談	○	○
				医学部では何を学ぶのか、どうやって学ぶのか、どうしてそういうカリキュラムになっているのか。医学教育学の知見も交えながら解説します。					
	44	全学年	臨床医学	こころの健康について	准教授	福井直樹	要相談	○	○
				どんな人でも、落ち込んだり、不安になったりすることはあります。自分自身や家族、周囲の人のこころの健康を守るためには、偏見を持たないで、こころの健康について正しく理解することが大切です。					
45	全学年	臨床医学	科学技術が導く『がん治療革命』: 遺伝子診療時代における外科の役割	教授	若井 俊文	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆近年の遺伝子解析をもとにしたがんの治療の進歩は著しいものがあります。新時代に突入したがん治療における外科医の役割をわかりやすく説明します。						
46	全学年	臨床医学	胆道がん、膵がん、難治がんに挑む、メスの限界を極める外科医の生き方とは	講師	坂田 純	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆胆道がんや膵臓がんは難治のがんとして知られています。これらのがんにかかった患者さんを手術でいかに治すか？その限界はどこか？外科医の姿をお話しします。						
47	全学年	臨床医学	臨床医になるには	教授	土田 正則	後期(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆入学から卒業までの医学部における学習の概要と、卒業後に一人前の臨床医となるまでの道のりを、胸部外科をモデルとして講義します。						
48	全学年	臨床医学	こどもの心臓病について	准教授	白石 修一	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆生まれつきの心臓病は約100人に1人発生するとされ、様々な治療の進歩により重症の赤ちゃんも大人に成長することが可能な時代となってきました。代表的な病気と最新の治療方法及びこの医療を取り巻く問題についてお話しします。						
49	全学年	臨床医学	「スポーツ医学とチームドクターの役割: アルピレックス新潟との関わり」	助教	望月 友晴	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆アルピレックス新潟のチームドクターの目から、その役割とスポーツ医学について解説します						
50	全学年	臨床医学	意外と身近な「長引く腰痛」のはなし	講師	近藤 直樹	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆脊椎関節炎、強直性脊椎炎などについて解説します。						
51	全学年	臨床医学	子供に多い骨の腫瘍・がん	教授	川島 寛之	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆10歳代に好発する骨腫瘍について解説します。						
52	全学年	臨床医学	外科・再建外科・美容外科総論	教授	松田 健	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆形成外科って知ってますか？形成外科の知名度はまだまだ低いのですが、「目に見える」独特の興味深い治療の数々を紹介します。						

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2024年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講	義 概 要					
医学部 医学科	53	全学年	臨床医学	デジタルメディカルライフ～形成外科編～		准教授	曾東 洋平	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆コンピューターの進化によって医療現場ではデジタル化が進んでいる。電子カルテはもちろん、3Dプリンター、ロボット等さまざまなものが導入されており、それらを紹介します。						
	54	全学年	臨床医学	形成外科で扱う病気・めざすこと		講師	宮田 昌幸	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆赤ちゃんの病気からお年寄りの治療まですべての世代とほぼ全身を扱う形成外科を紹介します。						
	55	全学年	臨床医学	手術で治すこどもの病気		教授	木下 義晶	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆手術でしか治らないこどもの病気があるのはあまり知られていません。手術の大事な役割、手術を受けたその後の子どもの人生についてお話しします。						
	56	全学年	臨床医学	臓器移植と脳死のお話		准教授	小林 隆	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆臓器移植に関して正しい知識を持って頂くことは大切です。脳死とは？という疑問に対してわかりやすく説明します。最新の臓器移植治療についてもご紹介します。						
	57	全学年	臨床医学	皮膚は内臓の鏡～皮膚から読み解く医学～		教授	阿部 理一郎	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆皮膚は人間の最外層に位置する臓器です。内臓疾患と皮膚の関係について分かりやすく説明します。						
	58	全学年	臨床医学	医学とは		教授	富田 善彦	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆医学の基本をわかりやすく解説。医師の実態についても触れる。						
	59	全学年	臨床医学	臓器移植医療について知ろう		准教授	齋藤 和英	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆臓器移植医療について、最も普及している腎移植を中心に、脳死での臓器提供や生体移植、ABO血液型不適合移植などの話題を交えて解説します。						
	60	全学年	臨床医学	眼は情報の窓:その機能と病気		教授	福地 健郎	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆精密で繊細な眼の構造と機能、その重要性について解説し、視覚機能を障害するポピュラーな眼の病気と問題点について紹介します。						
	61	全学年	臨床医学	緑内障という病気を知ろう		准教授	赤木 忠道	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
				◆日本の中途失明原因第一位である緑内障がどのような病気で、どのようなことに注意すれば良いのか、どのような治療法があるのか、などについてお話しします。						
	62	全学年	臨床医学	頭頸部癌(とうけいぶがん)って知っていますか？		准教授	植木 雄志	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
◆人間が生活するうえで欠かせない、食事・声・呼吸…そこに生じる癌をいかに治すか、さらに「よりよく治すか」、について、基本から最先端の治療まで、わかりやすくお話しします。										
63	全学年	臨床医学	放射線診断		教授	石川 浩志	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆X線やCT検査でわかる人体の構造や病気について紹介します。							
64	全学年	臨床医学	HPV感染と子宮頸がん		助教	工藤 梨沙	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆がん教育のに取り入れられた感染からの発癌、その中のHPV感染から子宮頸がんへ至る過程とその予防法についてお話をいたします。							
65	全学年	臨床医学	みんなの故郷「子宮」		教授	吉原弘祐	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆誰もが子宮から生まれてきます。ただ、子宮にいた時の記憶はありません。そんな、みんなの故郷である「子宮」について、医学的な切り口で産婦人科医が解説します。							
66	全学年	臨床医学	ヒトの誕生の不思議について語ろう		教授	西島浩二	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆医学、医療の分野に限らず、この世の中で分かっているのは一握りの事柄に過ぎません。妊娠や出産に関わる産婦人科医療、周産期医学についても同様です。妊娠という生命現象の不思議について語り合いながら、産科医療の未来の姿を伝えたいと思います。							
67	全学年	臨床医学	空飛ぶ救急室:ドクターヘリ		教授	西山 慶	要相談 ※実施日の4ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆日本第一位の要請件数を誇る新潟県東部ドクターヘリ事業を通じて、社会における課題の言語化、データ化からインノベーションの実装による解決までの道筋をお伝え出来たらと思います。							
68	全学年	臨床医学	「がん」について		准教授	大橋 瑠子	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆「がん」とはどのような病気が、肉眼や顕微鏡でどのように見えるのか、等について解説します。							
69	全学年	臨床医学	「病理」は何？		准教授	大橋 瑠子	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	
			◆病理診断とはどのようなものか、どのように臨床に関連しているか、について知ってもらいます。							

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2024年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学部 医学科	70	全学年	基礎医学	薬はどのように効くのか ◆例えば頭痛の薬でも、飲んだ時に頭にだけ届くわけではありません。薬が、どのように吸収され、効いて、体から無くなるのか、その過程の基礎を解説します。	教授	外山 聡	通年(要相談)	○	○
	71	全学年	社会医学	DXがもたらす医療の変革最前線 ◆DX(デジタル・トランスフォーメーション)は医療のしくみや質を大きく変革しつつあります。DXにより医療はどう変わりつつあるのか、事例も含めてわかりやすく解説します。	教授	赤澤 宏平	通年(要相談)	○	○
	72	全学年	社会医学	医学で使われる高校数学のはなし ◆医学では数学が使われます。診断、治療、研究に役立つ高校数学の応用事例を紹介します。	教授	赤澤 宏平	通年(要相談)	○	○
	73	全学年	臨床医学	ヒトの脳にメスを入れるということ ◆ヒトの脳の病気に対する手術治療の挑戦と、そのなかで得た経験や大切にしていることをお話したいと思います。	准教授	大石 誠	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	74	全学年	臨床医学	脳の病気とはどんなもの？ ◆ヒトの脳の病気とはどんなものか、正常な機能も含めて解説します	准教授	金澤 雅人	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	75	全学年	臨床医学	DNA, RNA への治療 ◆神経難病の新しい治療法として開発が進んでいる核酸治療について、実際の症例を踏まえて解説します。	講師	石原 智彦	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	76	全学年	基礎医学	画像でみるからよくわかる、脳の老いと病気の話 ◆脳の話ってなんだか難しそう？いいえ、画像検査でみれば簡単です。『百聞は一見にしかず』、PET検査で脳の世界をのぞいてみましょう。	教授	島田 斉	要相談	○	○
	77	全学年	基礎医学	記憶と物忘れの脳内メカニズム ◆記憶と物忘れの脳内メカニズム	教授	池内 健	随時	○	○
	78	全学年	基礎医学	認知症とアルツハイマー病はどう違うの？ ◆現在増え続けている認知症とアルツハイマー病について、神経内科医の立場から分かりやすく解説します。	助教	春日 健作	要相談	○	○
	79	全学年	基礎医学	遺伝子で迫る認知症 ◆認知症の一部は遺伝子変異によって発症します。遺伝子と認知症との関係について分かりやすく概説します。	准教授	宮下 哲典	随時(要相談)	○	○
	80	全学年	基礎医学	動物の身体でヒトの身体の仕事と働きを調べる ◆ヒトの身体がどのように作られるか、どのような働きをするか、ヒトの病気の原因は何か、その予防や治療はどのようにするかという課題に、動物の身体を使わせてもらって研究が行われます。このような動物を使う医学生物学的研究について解説します。	教授	笹岡 俊邦	要相談	○	○
	81	全学年	基礎医学	匂いを感じる仕組み ◆私たちは空気中に存在する小分子を「匂い」として検出し、自分の周りの環境を判断しています。動物が多様な匂い物質を受容し、識別する仕組みについて紹介します。	准教授	福田 七穂	要相談	○	○
	82	全学年	基礎医学	医学と遺伝子工学の関わり ◆「生命の設計図」と言われるゲノムや遺伝子を操作する技術の、医学における重要性や危険性について解説します。	准教授	阿部 学	要相談	○	○
	83	全学年	基礎医学	脳の神経回路を作りなおす ◆脳卒中や事故などで障害を受けてしまった脳の神経回路を再建するため、どのような取り組みがなされているか解説します。	教授	上野 将紀	要相談	○	○
	84	全学年	基礎医学	神経細胞の仕組みと働き ◆脳の働きの中心である神経細胞の機能、形態、発達について、お話します。	准教授	武井 延之	要相談	○	○
85	全学年	基礎医学	脳の健康の秘密: 神経回路と神経細胞が大切な理由 ◆脳が正常に働くためには、脳の神経回路や神経細胞が健康であることが大切です。これらがどのようにして適切に維持されているのか、解説します。	准教授	杉江 淳	要相談	○	○	

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますよう、お願いいたします。